

道守通信

第2号
平成21年10月

道守補助員コースを開催しました。

平成21年度の道守補助員コースが西海・長崎・平戸・諫早・壱岐の5地区で開催され、今年度目標の25名を大きく上回る45名の方が修了されました。

昨年度は建設業関係者が殆どだったこの道守補助員コースも今年度は新聞広告、回覧板、道守長崎会議ネットワークにより、一般の方の参加も増えました。

既に各自でボランティア団体に所属して活動されている方も多く、この道守講座で身についた知識が今後の活動に役立ってくれればという思いです。

道守補助員 (25人/125人) 近隣に住み、構造物の異常に気づける人

道守補 (10人/45人) 点検作業ができる人

特定道守 (4人/16人) 点検計画立案、健全度診断ができる人
(専門部門)

道守 (1人/4人) 道路全体の維持管理ができる人
高度な技術開発ができる人

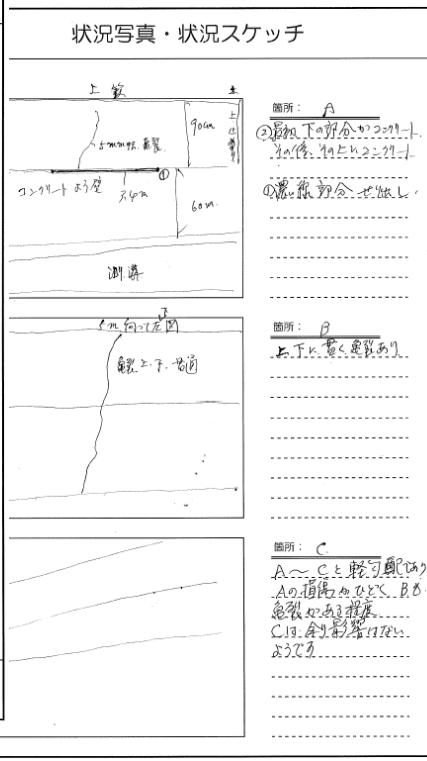
(年間養成数/計画養成者数)

各会場の開催日と参加人数

開催日	地区	会場	参加人数
8月8日(土)	西海地区	大瀬戸コミュニティセンター	8名
8月22日(土)	長崎地区	長崎大学文教キャンパス	10名
9月5日(土)	平戸地区	田平土木維持管理事務所	10名
9月26日(土)	諫早地区	県央振興局	9名
10月4日(日)	壱岐地区	壱岐振興局	8名

現場実習で使用した『道守シート』。
とても判りやすく書いていただきました。

道守シート	
届出日: 年 月 日 登録番号: 氏名: 連絡先:	報告内容 道路構造物の異常の()無)
2. その道路構造物の種類 道路・橋(構造名:)・トンネル(トンネル名:)・斜面 その他(構造名:)前かづき、傾斜(みくし)	
3. その道路構造物の場所 ・路線名:()・わからぬ ・所在地:()・わからぬ ・管轄:()・わからぬ ・緯度・経度:(N(北緯) E(東経))・わからぬ ※GPS機能付携帯電話を使用されている方は、無料で位置情報(緯度・経度)が確認できます。	
地図(印字の例:主な建物、バス停、電柱番号などを記載してください。) 	
4. 変状の発生時期 今日: 2~3日前、1週間前、1カ月前、わからぬ その他災害後等()	
連絡先 長崎大学 工学部 インフラ長寿命化センター 〒852-8551 長崎市文教町1-14 TEL: 095-819-2880 FAX: 095-819-2879 E-mail: michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp	



現場実習状況(平戸)



講義状況(壱岐)

特定道守コースを開講しました。

7月17日より特定道守コースを開講し、共通科目4回、専門科目各5回（鋼、コンクリート）、プロジェクト演習1回が行われました。

特定道守コースは本年度から始まったコースなので第一期生となります。共通科目では道守補では時間数が少なかったトンネル・斜面・舗装の維持管理に関する講義や化学分析、情報処理の講義・演習を行いました。また、専門科目では各専門分野についてさらに掘り下げる内容を、プロジェクト演習では対象構造物の調査・計画、原因推定、補修補強についてのディスカッションを行いました。

道守補助員 (25人/125人) 近隣に住み、構造物の異常に気づける人

道守補 (10人/45人) 点検作業ができる人

**特定道守
(専門部門)** (4人/16人) 点検計画立案、健全度診断ができる人

道守 (1人/4人) 道路全体の維持管理ができる人
高度な技術開発ができる人

(年間養成数／計画養成者数)



共通（化学分析）



専門（鋼材料実験）



専門（コンクリート材料実験）

◆プロジェクト演習

9月24日（木）に特定道守コースの講義でプロジェクト演習を行いました。長崎県から提供していただいた長崎県内の橋梁を対象に、調査・計画→原因推定⇒補修補強について、大学職員の他、長崎県職員、現場関係者、実務経験者を交えて活発な意見交換が行われました。

《参加者》

受講生：特定道守コース（10名）、道守コース（3名）

大学職員：松田浩教授、森田千尋准教授

長崎県職員：長崎県土木部道路維持課、長崎振興局道路維持課、対馬振興局建設部道路課（計5名）

現場関係者：ショーボンド建設(株)3名、(株)長大3名、豊福設計(株)1名

実務経験者：阿部允氏、上坂康雄氏、山根誠一氏

スケジュール

時 間 帯	内 容
9：30～12：00	現場見学（浜川新橋）
	12：00～13：00 昼休み
コンクリート（浜川新橋） 13：00～15：10	橋梁概要の説明（長崎県）⇒劣化原因推定のための調査計画について⇒劣化原因推定について⇒維持管理（補修・補強・モニタリングなど）について⇒まとめ
	15：10～15：20 休憩
鋼（万関橋） 15：20～17：30	橋梁概要の説明（長崎県）⇒劣化原因推定のための調査計画について⇒劣化原因推定について⇒維持管理（補修・補強・モニタリングなど）について⇒まとめ
17：30～17：40	総括



ディスカッション状況

認定者の活動

ここでは、道守養成ユニット内で行われる行事・イベントについて紹介します。

11月6日、27日に道守補（後期）コースにて下記の日程で現場実習を開催します。いずれも長崎大学文教キャンパスに集合してバスでの移動になります。参加費は無料です。参加資格は、H20年度道守補・補助員認定者、H21年度道守補、特定道守、道守受講生及び道守関係者となっています。参加ご希望の方は、センター事務局までお問い合わせください。

現場実習への参加は道守認定後の活動内容（※1）のひとつであり、H20年度道守補・補助員認定者の方は更新ポイントにもなりますので是非ご参加ください！

日 時	内 容	現場名	申込締切り
11月6日(金) 13:00～17:50	コンクリート構造物点検実習	雪川橋 柳橋	10月23日(金)
11月27日(金) 13:00～17:50	鋼構造物点検実習	樺島大橋 古里側道橋	11月13日(金)

※実習現場は変更になる場合があります。

(※1)道守認定後の活動内容とは？

道守認定の有効期限は、認定後4年となっており、認定後の活動には、道に関するボランティア活動等への参加、道守シートの提出、道の維持管理に関する業務への参加などがあります。そして、その活動に対して更新ポイントが与えられます。更新ポイントの獲得は、道守資格の更新条件の一つとなります。詳細は、当センター事務局にお問い合わせください。

道守のみちのり(7月中旬～10月中旬)

ここでは、当センターの主な活動内容を紹介します。

- 09/07/21 「地域産業の担い手育成プロジェクト」 作業部会に参加
- 09/07/24 長崎県農村振興技術連盟夏期研修会にて講演（話題提供）
- 09/07/27 「地域産業の担い手育成プロジェクト」 委員会に参加
- 09/07/28 「地域産業の担い手育成プロジェクト」
佐世保工業にて工業高校生を対象に講義を開催
- 09/07/31 第1回特別講演開催（福岡大学 添田教授）
- 09/07/31 「インフラ長寿命化センター交流会」開催
- 09/07/31 「地域産業の担い手育成プロジェクト」
センターにて建設業協会と道守補との打合せ
- 09/07/31 道守通信発行
- 09/08/04 第4回定例会議開催
- 09/08/06 高大連携 センターにてインフラ長寿命化に関する講義・演習
- 09/08/07 第2回特別講演開催（関西大学 古田教授）
- 09/08/08 西海地区にて道守補助員養成講座開催
- 09/08/11 「地域産業の担い手育成プロジェクト」
センターにて工業高校生への講義・演習（コンクリート）

- 09/08/11 「地域産業の担い手育成プロジェクト」
センターにて建設業協会、道守補との打合せ
- 09/08/19 道守世話人会議に参加
- 09/08/22 長崎地区にて道守補助員養成講座開催
- 09/08/26 土木研究所第二回 CAESAR 講演会に参加
- 09/09/01 旭大橋の塗装工事を見学
- 09/09/04 水産学部サイバネ発表会に参加
- 09/09/04 土木学会全国大会で発表
- 09/09/05 平戸地区にて道守補助員養成講座開催
- 09/09/07 第5回定例会を開催
- 09/09/08 プロジェクト演習・道守総合演習について長崎県田崎氏、金子氏と打合せ
- 09/09/08 第2回九州建設技術交流会で話題提供
- 09/09/24 特定道守コース終了
- 09/09/25 道守補（後期）コース開始
- 09/09/25 シンポジウム「鉄の橋を守る技術」にて話題提供
- 09/09/26 諫早地区にて道守補助員養成講座開催
- 09/10/04 壱岐地区にて道守補助員養成講座開催
- 09/10/05 第6回定例会を開催

作成者の一言

今月号は林山が担当しました。昨年10月に福岡から長崎に来て当センターに勤務し、ちょうど一年が経ちました。主に講義の準備など運営業務に携わっています。（道守補助員講義や演習・実習の一部を担当させてもらっています。）着任と同時にこのプログラムが開始され、追われるばかりの毎日で行き届かない点も多々あるかと思いますが、みなさんと一緒に長崎の道を守っていくことができればと思いますのでよろしくお願いいたします。

次回道守通信の発行は12月を予定しております。

センターのホームページも是非見てください！

問合わせ先

長崎大学工学部 インフラ長寿命化センター 道守養成ユニット事務局

〒852-8521 長崎市文教町1番14号 TEL 095-819-2880 FAX 095-819-2879

Mail: michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp WEB: <http://ilem.eng.nagasaki-u.ac.jp/michimori>



振興調整費

※道守養成ユニットの運営は、文部科学省科学技術振興調整費で行っています。